

令和8年度の主な事業

令和8年度予算につきましては、直面するあらゆる課題に継続的に取り組むとともに、本市が持続的な発展を遂げ、未来の川崎市民にも選ばれる都市であり続けるための取組に対して、重点的に予算を配分したことから、「選ばれ続ける都市実現」予算と名付けました。

今後も、「成長」と「成熟」の調和する「最幸のまち かわさき」の実現に向けて、「必要な施策・事業の着実な推進」と、財政の健全化による「持続可能な行財政基盤の構築」の両立に取り組んでまいります。

ここでは、令和8年度予算におけるそれぞれの主な事業を紹介します。

重点施策（1） こども・教育

- 子育て世代をはじめとする多様な世帯の安定居住の促進（5,510万円）
 - ・子育て世代等の定住・転入促進に向けた取組
 - ・空き家を有効活用する取組
- 小児医療費の助成（73億8,789万円）
- 子どもの放課後等の居場所づくり（8,727万円）
 - ・思春期の居場所づくり
 - ・全天候型あそび場の整備
- 児童の健全な成長と自立に向けた支援体制の構築（9億3,946万円）
 - ・養育環境等に課題を抱える学齢期の児童への支援
 - ・社会的養護が必要な児童の自立に向けた支援の強化
- 市立学校体育館等の空調設備整備（4億2,070万円）
- 不登校児童生徒支援の充実・強化（1億4,653万円）
 - ・（仮称）校内教育支援センターの整備
 - ・ゆうゆう広場のアウトリーチ機能強化
 - ・保護者支援の取組の強化
- 学校の朝の居場所づくりの推進（2,226万円）
- 持続可能な学校運営体制の構築に向けた教員の人材確保と負担軽減（2億7,635万円）
 - ・学校用務員が担う業務範囲の拡充及び民間委託化
 - ・学校徴収金事務の効率的な執行
 - ・学校水泳授業外部委託の推進 など
- 学校給食に関する課題への対応（37億7,296万円）
 - ・学校給食実施回数の増
 - ・給食室への空調設備の整備

重点施策（2） 健康・福祉

- 「地域包括ケアシステム」を次なる高みへ（6,689万円）
- 高齢者及び障害者への日常生活用具の給付（5億9,647万円）
 - ・ねたきり高齢者等への紙おむつ等及び日常生活用具の給付
 - ・在宅重度障害者（児）への日常生活用具の給付など
- かわさき健幸福寿プロジェクトの実施（4,133万円）
- 多様な健康づくりの推進（3,938万円）
 - ・医療DXによる健康寿命の延伸 など
- 終活支援の取組（4,014万円）
 - ・終活情報登録事業 など
- 地域医療提供体制を支える看護職員の確保（5,258万円）
 - ・新卒看護職員の市内就職の促進
 - ・市内就職機会の提供

重点施策（3） 地域の魅力・価値

- 等々力緑地再編整備・運営等事業の推進（158億58万円）
- 全国都市緑化かわさきフェアのレガシー形成の取組（4,533万円）
- 2027年国際園芸博覧会への出展（2億7,200万円）
- みどりの将来像の実現に向けた取組（6,751万円）
 - ・総合的に推進・発展させる仕組みづくり、取組の普及啓発・情報発信 など
- 若者文化の発信（1億1,039万円）
 - ・スケートボード広場の整備
 - ・カワサキ文化公園の運営 など
- 文化芸術を日常的に楽しめる場の創出に向けた取組（17億6,768万円）
- 官民が連携した共創事業の推進（9,500万円）
 - ・官民連携の総合窓口の設置など
 - ・川崎駅周辺大規模イベントプロジェクト

重点施策（4） 社会基盤・生活基盤

- 災害時のトイレ対策（2億6,966万円）
 - ・マンホールトイレ整備の推進
 - ・備品整備及び維持管理手法の検討
 - ・災害用トイレの確保に向けた補助 など
- 防犯カメラの設置の促進（9,512万円）
 - ・戦略的な防犯カメラの整備
 - ・防犯カメラ設置費への補助
- 安定給水の確保・下水道による水循環の形成（325億3,337万円）
- 多摩川河川敷トイレの改善（1億3,000万円）
- 連続立体交差事業の推進（64億100万円）
- 社会環境の変化に適応した地域公共交通ネットワークの形成（5億1,775万円）
 - ・市バス路線における自動運転バスの取組
 - ・コミュニティ交通の維持・導入
 - ・モビリティステーションの形成
 - ・路線バスの運転手等の人材確保 など
- 川崎区における多文化共生の推進（2,205万円）
 - ・外国人労働者の受入に係る環境整備
 - ・外国につながる子どもの学習支援 など
- 救急情報共有システムの導入（1億693万円）

重点施策（5） 経済成長・社会課題解決

- 脱炭素化・再生可能エネルギーの推進（7億6,488万円）
 - ・脱炭素アクションみぞのくちの見える化の推進 など
- プラスチック資源一括回収の全市実施（15億6,576万円）
 - ・プラスチック資源処理量増加への取組強化
 - ・浮島処理センター資源化処理施設の改修
- イノベーションの創出とエコシステムの構築（9,206万円）
 - ・量子イノベーションパーク推進とイノベーション・エコシステムの構築に向けた取組
 - ・グローバルスタートアップ創出促進の取組
- 臨海部の活性化（12億9,464万円）
 - ・川崎臨海部への投資促進 など